

社協だより

令和7年10月1日

第 120 号

小鯖地区社会福祉協議会

☎ 083-941-0235

赤い羽根共同募金・

歳末助け合い募金にご協力を



10月1日から『赤い羽根共同募金』が始まりました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

12月1日からは全国一斉に歳末助け合い運動も展開されます。皆様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

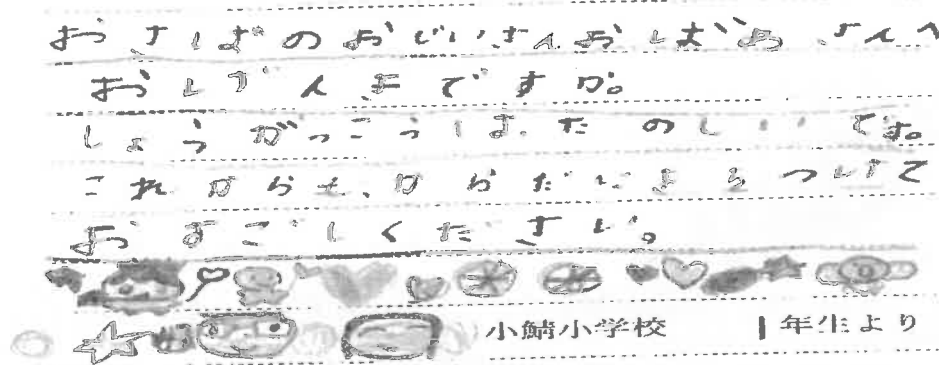
祝 小鯖地区敬老会

敬老の佳（よ）き日、ご長寿のお喜びを申し上げます。

今年の小鯖地区敬老会は地区全体会です。10月11日（土）に小鯖小学校屋内運動場にて開催されます。

いつも地域や社会のために懸命に活動される皆様の姿には、深く敬服いたします。

これからもご健康でお過ごしくださいますようお願いいたします。



記念品の掛け紙には、小鯖小学校児童の皆さんがとっても素敵な、お手紙や絵をかいてくださいました。

山口市北東地域包括支援センターからのお知らせ

『地域包括支援センター』を語って、
家族構成や年金の金額を聞き出そうとしたり、
優先的に施設への入所する権利があると言ったり...
これらは勧誘型の詐欺に巻き込まれる可能性があります！



おかしいな？と思ったら、すぐに電話を切り、
お近くの警察署や消費者センターへご相談下さい。
また、ご不安なことがあれば、
山口市北東地域包括支援センター
☎ 083-941-6672 までご連絡下さい。



山口県立大学実習生が伝えたいこと

地縁のある小鯖地区の

みんなで一緒に地域活動への参加を継続してみませんか？

地域の人々で見守りましょう

サロンで
増える繋がり



- 1人暮らしの高齢者の安否確認ができる
- 早期発見につながる

地域全体で健康意識を高めましょう

介護予防教室

百歳体操

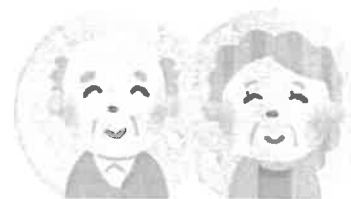


- 自分の身体の健康を保ち、家のことを継続して行うことができる
- 閉じこもりや転倒の予防につながる
- 体力維持ができる

私たちは北東地域包括支援センターでの実習を通して小鯖地区の現状や課題を知り、小鯖地区の強みは「地域のつながり」であると感じました。そこで、より多くの方に地域活動への参加を継続してもらい、見守り体制の強化や健康意識を高め、みんなでより安心安全に暮らすことのできる地域にしていきたいと思います！

小鯖地区社協主催 介護予防教室シリーズ第3弾
後援 山口市北東地域包括支援センター

認知症サポーター 養成講座のご案内



認知症になった人やその家族の
気持ちに寄り添い、
特別ではなく“出来ること”を学んでみませんか？

日時：令和7年11月19日(水)

10：00～11：30

場所：正田の館

対象：認知症に興味がある方など、どなたでも

申し込み・問い合わせ先小鯖地区社会福祉協議会
☎083-941-0235

※不在の場合は留守番電話に伝言をお願い致します。折り返し、ご連絡をさせていただきます。



令和7年度 小鯖地区見守り研修を行いました

7月2日、交流センターで自治会長、民児協、福祉員、社協委員のご参加をいただき、小地区見守り訪問活動の研修会を行いました。

山口市社会福祉協議会の方から、見守り活動の現状・課題、見守り活動の担い手についてなどの講義を受けました。

その後、グループワークを行い、情報共有、連携を図りました。

北東地域包括支援センターからも参加していただき、見守り活動をどのようにおこなうか、アドバイスもいただき、知識を深めました。



フレイル予防教室



今年度、正田の館を利用して高齢者の心身の機能低下である「フレイル」の予防を目的とした教室を開催しています。

『住み慣れた小鯖で、自分らしく暮らそう!』をテーマに、運動・栄養について2回行いました。

小鯖地区内にある施設、鳴滝園さん、オ・サーバさんに送迎や講師の派遣などのご協力をいただき開催しました。

11月19日（水）には、第3回教室を開催します。



1回目：理学療法士に学ぶ

2回目：管理栄養士に学ぶ

* 地区社協だよりは赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。